国語

平成二十八年度入学試験
特待生　後期　解答用紙

受験番号

氏名

模範解答

評点

100

一

②×10

(1)	耕作	(2)	売買	(3)	得策	(4)	警笛	(5)	異論
(6)	服従	(7)	臨時	(8)	延（びる）	(9)	写す	(10)	志す

二

問一	①×4	(1)	漢字	矢	意味	オ	(2)	漢字	過	意味	ア
問二	②	イ									
問三	⑥	心が揺れた時に言葉に10	歌を詠むことの原点に30	動もしないで決められ50	歌を詠む点。60	したたいという気持ちが20	はあるはずなのに、感40				
問四	①×2	a	ウ	b	エ						
問五	②×3	注文	テーマ（題）	工芸品	歌（短歌）	職人	歌人				
問六	③	人を感動させるといい10	よりも、人を感心させ20	技							
問七	②×2	X	技	Y	心						
問八	②	エ									
問九	②	イ									
問十	②×2	x	イ	y	ア						
問十一	⑤	かつては言葉にできな10	ったい思いをよみがえ20	らせ、それを切実に表30	かつて現できるということ。40						

三

問一	②×3	1	ウ	2	エ	3	イ
問二	④	バーバは、何年か前に10	の形をしたかき氷を食30	。			
問三	②×4	A	エ	B	イ	C	ア	D	ウ
問四	②	死					
問五	②	2					
問六	②	胸					
問七	③	エ					
問八	③	バーバが死んでしまったのだろうか					
問九	⑩	※解答省略					

採点欄